

ボランティア情報紙



「わ」

～人と人とのつながりを大切に～

このボランティア情報紙「わ」では、聖ヨゼフ園にボランティアに来ていただいている方々の紹介や聖ヨゼフ園と地域の方々との交流の様子などを掲載していく予定です。

人と人が出会えた瞬間に「わっ！」と感動し、そこに自然と「輪」ができる、そして人から人へとその“輪”が広がり、その輪の調和がとれた瞬間…「和」となる。「人と人とのつながり」を大切にしたいとの思いから、この情報紙名にしました。

ボランティア活動に関心がありますか？

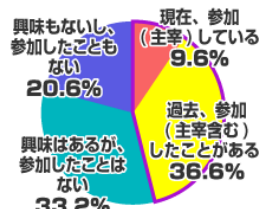
今回は、ボランティアに関する意識調査をお届けします。調査概要は以下の通りです。

- ✧調査対象：全国の20歳以上の男女
- ✧有効回答数：1,422人
- ✧調査方法：インターネット調査
- ✧調査期間：2009年11月4日～11月10日

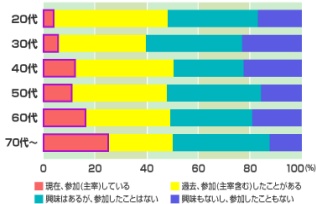
■今までにボランティア活動に「参加したことがない」のはどうして？

- 1 仕事や家事が忙しくて、ボランティアをしている時間がない31.1%
- 2 今まで参加するチャンス・きっかけがなかった28.0%
- 3 どのように参加・活動すれば良いかわからない25.2%
- 4 人をサポートするほど余裕がない22.0%
- 5 ひとりで参加する勇気がない(一緒に参加する仲間がいらない)19.0%
- 6 全く興味がない13.2%
- 7 自分の体力に自信がない13.1%
- 8 人間関係が難しい13.1%
- 9 精神的な負担が大きいと思うので9.7%
- 10 参加したいと思う活動がない9.4%

ボランティア活動の参加経験は？



世代別ボランティア活動の参加経験は？



全体の2人に1人が「ボランティア活動」に参加した経験を持つ

さて、皆さんは「ボランティア活動」に参加した経験があるのでしょうか。「国際交流として留学生の支援に参加している(女性40代)など、「現在、参加(主宰)している」と回答した人が9.6%。さらに「過去、参加(主宰含む)したことがある」という声も36.6%を数え、全体の2人に1人は今までに何らかのボランティアに携わった経験を持っていることが明らかとなりました。

このアンケートで私が気になったのは、2や3のキッカケがなかったや活動を始める方法がわからなかったということ。私たちがボランティアの広報先でそういったお話を伺うことがあります。そういった方へのサポートがなかったり、「自分でも出来るボランティアがあるんだ」ということを知っていただけるよう取り組みを行っております。例えば、毎年開催しているボランティア研修会。ここでは、どのようなボランティアがあるのか?始めるにはどこに行けばよいかなどのボランティアに関する情報提供をしたり、聖ヨゼフ園・地域福祉部では、ボランティアお一人おひとり、ボランティア紹介先(ボランティアセンターなど)、当園(入所者の方・職員)、ボランティア活動に関わるすべての方が不安・負担が少なく、楽しく活動が出来るようサポートしております。ボランティアに興味のある方は、是非一度、当園に足を運んでみてはいかがでしょうか?

※引用資料：ハビ研 ※アサヒグループホールディングスお客様生活文化研究所

第6回 ボランティア紹介コーナー

「個人ボランティア」



～音楽クラブはたのしいな～

第6回は個人ボランティアの皆さんです。

当園には個人ボランティアとして一人で来園して下さる方がいらっしゃいます。今までには学生の方、主婦の方、福祉施設で働いている方、福祉とは関係のない分野の仕事をしている方など幅広くお越しいただいております。

活動内容としてはお話し相手・散歩・トランプやオセロ相手・本読み・音楽クラブに参加する利用者のお手伝いなど様々です。趣味や特技を活かした活動も大歓迎ですが、側で声をかけて下さったり、ご自分の日常にあったお話を下さることも入所者の方には楽しいことです。

初めての活動では少し緊張される方もいらっしゃいますが、活動後は「楽しかった」「また次も来ます」など嬉しい感想をいただいております。

ボランティアさんは外からの新鮮な風を運んで、園内の空気を明るくして下さいます。毎日のほとんどの時間を園内で過ごすことの多い入所者の皆さんは、ボランティアの皆さんの来園を楽しみにされています。

これからも最適な出会いをお待ちしております。

編集後記

当園では、平日の午前中に、入所している方とスタッフとで、日中活動というものをしています。日中活動とは、入所している方が毎日を充実した有意義なものとなるよう様々な活動(散歩、創作活動、季節感を味わうための遊びなど)を展開しております。

しかし、スタッフだけでは入所している方と十分に関わりが持たず、活動の幅も限定されてしまうのが現状です。そこで、ボランティアさんを募り、ボランティアさんからの様々なご意見・ご提案のもと、活動を幅広く展開していき、より充実したものにするため、現在、近隣社会福祉協議会や高校、専門学校、大学などに出向き、広報活動をさせていただいております。

広報活動を通して、様々な機関に向向くことによって、当園を理解していただき、何かあった時は手を取り合い連携できる、そんな横とのつながりの重要性を実感しながら、色々な方とお会いできる喜びを噛みしめております。快く訪問を受け入れて下さった関係機関の皆様、心より感謝申し上げます。

最後に、この夏を乗り切るための私の健康法をご紹介します。

オスシメの健康法は、自然塩を積極的に摂ることです。それだけでなく夏は汗をかくので、体は塩不足に陥ります。味噌汁や漬物などの発酵食品、そして水分を摂取する時は自然塩と一緒に摂ることをお勧めします。私はこの簡単な方法で毎年夏を乗り切っています。これから到来する夏を元気に楽しく乗り切りましょう!!

聖ヨゼフ園 地域福祉部 原田でした。

健康第一! 野菜だいすき



ホームページ HPリニューアルのお知らせ

5月より社会福祉法人慈愛会のホームページが新しくなりました!ボランティアオリエンテーションのお申し込みも、ホームページから可能です!ボランティアブログ等で当園の様子をご覧いただき、興味を持っていただけた方はぜひご連絡ください!

www.jiaikai-fuk.or.jp にアクセス!
または 社会福祉法人慈愛会で検索!



- 発行元: 社会福祉法人 慈愛会 聖ヨゼフ園
- 住所: 三井郡大川洗町山隈374-1
- 電話: 0942-777-1393
- 編集: 地域福祉部
- メール: volun@jiaikai-fuk.or.jp

